

会 議 録

会 議 名	第 2 3 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 3 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	平成 2 7 年 8 月 4 日 (火) 午後 3 時～5 時 1 5 分		
開 催 場 所	学習室 C		
出 席 委 員	大嶋郁子委員、柿原朋子委員、小宮山とみ子委員、本多詮明委員、森廣美委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	岡本和晃、千賀義幸、永嶋汐美		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館職員人事異動について</p> <p>2 公民館運営審議会の報告 (7 月 2 3 日開催)</p> <p>3 各講座の報告と計画          [報告] 成人学校「アコースティックギター弾き語り入門」、成人学校「植物観察 (八千穂高原)」          [計画] 高齢者学級「けやき学級」、市民講座「江戸川柳から見る江戸庶民の暮らし」</p> <p>4 その他          成人学校「そば打ち体験」、成人学校「滝めぐり」、第 5 6 回 関東甲信越静公民館研究大会参加者</p> <p>次回の日程          平成 2 7 年 9 月 1 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～ 学習室 C</p>		

## 審議経過（主な発言要旨等）

### 1 公民館職員の人事異動

貫井南分館	松本浩明	公民館事業係主査	→生涯学習課スポーツ振興係長
東分館	岡本和晃	事業係主任	→事業係主任（貫井南分館）
	渡辺太幹	事業係主事	→事業係主事（緑分館）
緑分館	藤原弘道	事業係主事	→総務部管財課

### 2 公民館運営審議会の報告（開催日：平成27年7月23日）

#### （1）報告事項

#### ア 東センターの事業運営について

8月からNPO法人への委託を行なうことについて、6月12日開催の厚生文教委員会で行政報告を行なった。第1回市議会定例会で委託の予算執行については付帯決議が付されたが、予算執行条件として三つの課題解決について、①答申の尊重については図書館協議会では異論がなかった、公民館運営審議会の了承を得たこと、②NPO法人との合意が得られ、業務が遺漏なく行われることの確認ができについては、行政としての考え方等の説明を行い、NPO法人の理事会でも検討のうえ5月に委託についての決定されたこと、市のNPOの1年間の評価、NPOの監査も行なわれ適正に執行されていることなども報告した。また、NPO法人の運営についても、遺漏のない体制については理事会を定期的に行ない改善していくこと、③あらためて市議会の理解が得られるまでについては、手続きとして所管する厚生文教委員会で報告をもって予算の執行をさせてもらいたいことを報告した。NPO法人とは6月16日に契約を行ない、スタッフ（公民館）は3人決まり、既に研修を行なっている。

#### イ 公民館（本館）の仮移転にかかる市民説明会の実施について

福祉会館の建て替えに伴い、6月12日の厚生文教委員会で仮移転の方針を示したが、時期については明言しなかった。ここで福祉会館は年度内で利用を停止し、これに伴い、公民館本館の仮移転先を公民館本町分館とし、それぞれ、福祉会館については地域福祉課合同、仮移転については公民館単独で、8月5日・9日に説明会を開催予定。本館の事業及び貸し出し業務は平成28年3月末をもって終了し、今後、来年度の本館と本町分館の事業については、本年10月を目途に企画実行委員の協力を得て整理を行う予定。

#### ウ 都公連委員部会運営委員会について

今年度研修会については、テーマは「公民館をとりまく諸状況」としているが、日時、講師は未定である。

#### エ 公民館事業の報告について

貫井南分館からは提出なし。公民館北分館の進路就活「『働く』って何ですか？若者にとっての働く意味」について、「不登校、ニート、ひきこもり」へのアプローチとしてもマイノリティーに目を向けることの意味から考慮して、こういう企画は大

切である。

オ その他 なし

## (2) 審議事項

ア 公民館事業の計画について

貫井南分館からは市民講座「江戸川柳に見る江戸庶民の暮らし」、成人学校「秋川溪谷」を提出。質疑なし。本町分館の市民講座「戦後70年 映像を見て戦争を考える」については、戦争の是非に触れず、受講者自身がどう考えるかを基本スタンスとした。

イ 第32期公民館運営審議会委員の活動報告について

第33期への申し送り事項として、NPO法人と公運審とのコミュニケーションをとる。事業評価について考え方をまとめてもらいたい。これからの公民館の諸問題（有料化、建て替え）の審議等があがった。

## (3) その他

青少年のための科学の祭典については、8月21日までに内容の決定、今後は立川委員を中心に調整していく。

次回の日程 9月17日（木）午前9時～ 第二庁舎801会議室

## 3 各講座の報告と計画

### 【報告】

#### ○成人学校「アコースティックギター弾き語り入門」

対象はギター初心者の高校生以上の市民で、応募人数は24人で20人が受講した。参加者の平均年齢は46.3歳となった。講座に途中で参加しなくなった方がいて最終的に残った人数は10人となった。受講しなくなった理由としては仕事が忙しくなったことなどが挙げられた。アンケートの中には初心者から8回の講座の終わりに発表を行なうことがプレッシャーとなったという意見があったので、今後は講座の内容の改善をしていく必要がある。

#### ○成人学校「植物観察（八千穂高原）」

講座の募集は20人であったが、62人の応募があった。当日は1人のキャンセルが出て、19人の参加となった。アンケートの中には現地まで行くのが遠すぎたという意見があった。バスに乗る時間が長く、現地での観察時間が短かったので、そのことを踏まえて今後は行き先の選定を行なう必要がある。また、アンケートでは19人の参加者のうち、17名が満足という回答だった。

### 【計画】

#### ○高齢者学級「けやき学級」

7月29日に懇親会を行い、上半期での評判が良かった講座と10月7日の班活動の行き先が決定した。結果は以下のとおり。

### 1班

- 1位 時事問題「世界に衝撃を与えた中近東情勢」(猪狩章氏)
- 2位 野外学習「東京臨海広域防災公園&東京スカイツリー」
- 3位 班活動「ICU湯浅記念館」
- 10月7日班活動 東京競馬場と大国魂神社(図書館)

### 2班

- 1位 野外学習「東京臨海広域防災公園&東京スカイツリー」
- 1位 歴史「太平洋戦争終結から70年」(山田朗氏)
- 2位 時事問題「世界に衝撃を与えた中近東情勢」(猪狩章氏)
- 3位 班活動「三宝寺池と石神井公園を訪ねる」
- 10月7日班活動 国会議事堂と食事

### 3班

- 1位 班活動「情報通信研究機構」
- 2位 野外学習「臨海広域防災公園&東京スカイツリー」
- 3位 歴史「太平洋戦争終結から70年」(山田朗氏)
- 10月7日班活動 東京都薬用植物園と足湯と食事

### 4班

- 1位 野外学習「東京臨海広域防災公園&東京スカイツリー」
- 2位 歴史「太平洋戦争終結から70年」(山田朗氏)
- 3位 「真田幸村の生涯」(山岡昭氏)
- 10月7日班活動 昭和記念公園

#### ○市民講座「江戸川柳から見る江戸庶民の暮らし」

講座の告知は市報8月15日号、月刊こうみんかん8月号にて行う。

#### 4 その他

##### ○成人学校「そば打ち体験」

場所：自然郷東沢(埼玉県秩父郡)

実踏は10月16日(金)、本番は11月6日(金)に行なう。

##### ○滝めぐり

場所：檜原村・北秋川

実踏は10月2日(金)、本番は10月23日(金)に行なう。

##### ○第56回 関東甲信越静公民館研究大会参加者

企画実行委員：大嶋郁子、柿原朋子、小宮山とみ子、本多証明

公民館職員：岡本和晃、永嶋汐美

次回の予定 9月1日（火）午前9時30分～ 学習室C